

第8 財産に関する調書

公有財産、物品、債権及び基金の異動状況は、次のとおりです。

区 分		単位	25年度末現在高 (26年3月末日)	26年度中増減高		26年度末現在高 (27年3月末日)
				増加	減少	
公有財産	土地	m ²	9,538,623.36	208,361.72	161,156.08	9,585,829.00
	建物	m ²	1,565,094.33	40,548.27	51,027.70	1,554,614.90
	立木の推定蓄積量	m ³	46,920.71	234.60	0.00	47,155.31
	無体財産権	件	30	0	0	30
	有価証券	千円	737,050	0	0	737,050
	出資による権利	千円	14,753,473	326,188	25,830	15,053,831
物 品		点	1,002	188	50	1,140
債 権		千円	7,306,745	9,791,337	4,292,299	12,805,784
基 金		千円	28,027,099	4,497,925	341,166	32,183,858

注 「物品」は、取得価格又は評価価格100万円以上のものを記載。

1 公 有 財 産

(1) 土 地

土地の26年度末現在高は、9,585,829.00m²で、その内訳は行政財産5,175,859.21m²、普通財産4,409,969.79m²となっています。26年度末の推定時価総額は、5,793億1,068万円となっています。

行政財産は、公園施設(国見台6丁目9-5)37,842.00m²の帰属などで、合計33,383.85m²増加しています。

普通財産は、公営住宅施設(南甲子園3丁目23-1)5,845.98m²の用途廃止などで、合計13,821.79m²増加しています。

26年度の土地売払収入は3億3,204万円(2,579.61m²)で、主なものは西宮市土地開発公社を通じた宅地分譲(2,547.22m²、3億2,808万円)などとなっています。

26年度末現在の山林等を除く、未利用の市有地(総務局所管分)のうち保有が10年を超えるものは47件、26,330.52m²です。内訳は利用計画未定等の土地は3件、22,859.46m²、道路残地等単独利用が困難な土地は36件、1,368.08m²、宅地分譲等の候補地として位置付けしている土地は8件、2,102.98m²となっています。なお、西宮市土地開発公社保有の未利用地は旧甲子園浜下水処理場用地55,941.66m²のみとなっており、現在は賃貸借による10年間の暫定利用を行っていますが、公社の経営の健全化に関する計画において、32年度以降の活用方法について検討を要としています。

市有地の不法占拠物件等の処理方針の策定、実施、その他市有地等の適正管理を推進するため、庁内組織として西宮市市有地等適正管理委員会が設置されています。25年度末に20件であった不法

占拠等事案は、26年度中に当該土地を地方公営企業の用に供したことに伴い2件減少したため、26年度末では18件となっています。不法占拠等事案については、処理計画に基づき各所管課において解決に向けた取組みが行われています。

(2) 建 物

建物の26年度末現在高は、1,554,614.90㎡で、前年度に比べ、10,479.43㎡減少しました。これは普通財産で10,798.64㎡増加しましたが、行政財産で21,278.07㎡減少したことによるものです。行政財産の減少は主に、南甲子園3丁目住宅(撤去)で4,341.16㎡、南甲子園小学校(撤去)で3,530.80㎡、名神あけぼの園(用途廃止)で2,726.62㎡、上甲子園小学校(撤去)で2,555.63㎡減少したことによるものです。

(3) 立 木

立木の推定蓄積量の26年度末現在高は47,155.31㎡で、前年度に比べ234.60㎡増加しました。

(4) 無体財産権

無体財産権の26年度末現在高は30件で、26年度中の増減はなく前年度末現在高と同数となっています。

(5) 有価証券

有価証券の26年度末現在高は7億3,705万円で、26年度中の増減はなく前年度末現在高と同額となっています。

(6) 出資による権利

出資による権利の26年度末現在高は150億5,383万円で、前年度に比べ3億35万円増加しました。これは、阪神水道企業団への出資金が、猪名川総合開発事業からの撤退に伴う精算により2,583万円減少しましたが、琵琶湖開発事業などで3億2,618万円増加したことにより、差引き3億35万円増加したことによるものです。

2 物 品

重要物品の26年度末現在高は1,140点で主なものは、車両216点、通信電気機器173点、その他の機器416点となっています。26年度中の増加は188点、減少は50点で差引き前年度より138点の増加となっています。26年度中の増加の主なものは通信電気機器124点、その他の機器18点となっています。

3 債 権

債権の26年度末現在高は、土地開発公社運営資金貸付金55億550万円の皆増などにより前年度に比べ54億9,903万円増の128億578万円となっています。主なものは、土地開発公社運営資金貸付金55億550万円のほか、26年度市民税特別徴収4・5月分42億5,470万円、兵庫県道路公社盤滝トンネル有料道路事業貸付金12億1,500万円となっています。

4 基 金

援護資金など26基金の異動状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	25年度末現在高 (26年3月末日)	26年度中増減額		26年度末現在高 (27年3月末日)
		積立額	取崩額	
援 護 資 金	150,000	659	659	150,000
耐火物件火災損害填補積立金	1,146,294	19,102	0	1,165,397
奨 学 基 金	425,798	4,095	4,307	425,586
財 政 基 金	17,994,548	2,246,976	0	20,241,525
農 業 共 済 事 業 基 金	13,407	6	280	13,133
「青い鳥」福祉基金	173,955	29,179	52,621	150,512
藤田奨学福祉基金	110,545	106	0	110,652
中小企業勤労者福祉共済基金	82,051	12,236	12,857	81,429
公共施設等整備基金	17,324	847	168	18,003
教育振興基金	40,374	4,019	5,993	38,399
あけぼの基金	23,574	0	23,574	—
緑 化 基 金	25,545	2,192	9,148	18,588
図書館振興基金	10,195	24	386	9,834
公共土木施設維持補修基金	162,665	73	7,929	154,809
減 債 基 金	3,477,957	88,378	86,725	3,479,610
長寿ふれあい基金	71,019	34	50,000	21,053
スポーツ振興基金	39,991	278	200	40,070
協愛奨学基金	136,543	302	1,296	135,550
市営住宅敷金等積立基金	585,259	24,217	30,321	579,155
介護給付費準備基金	1,564,745	226,166	0	1,790,912
文化振興基金	19,777	29	0	19,807
国民健康保険財政安定化基金	1,493,726	833,322	0	2,327,048
バス事業基金	0	86,260	54,695	31,565
フレンテ西宮商業床敷金積立基金	49,332	0	0	49,332
学校給食費基金	212,461	24,210	0	236,672
公共施設保全積立基金	—	895,205	0	895,205
計	28,027,099	4,497,925	341,166	32,183,858

注1 地方自治法第241条に基づく定額の基金の運用状況については、「第9 基金の運用状況」も参照。

2 あけぼの基金は26年4月1日廃止、公共施設保全積立基金は26年9月25日設置。

4月1日付で廃止されたあけぼの基金を除く25基金の26年度末現在高(27年3月末日)は321億8,385万円で、前年度(26年3月末日)の280億2,709万円に比べ、41億5,675万円(14.8%)増加しています。これは主に、財政基金で22億4,697万円、公共施設保全積立基金で8億9,520万円、国民健康保険財政安定化基金で8億3,332万円増加したことによるものです。

26年度末現在高321億8,385万円のうち307億5,195万円は合同で運用されています。

なお、26年度出納整理期間中に次表の取崩を26年度歳入に充て、また、26年度歳出より積立としています。

(単位：千円)

区 分	27年3月末 現在高	26年度出納整理期間		27年5月末 現在高
		積立額	取崩額	
奨学基金	425,586	50	0	425,636
財政基金	20,241,525	0	1,800,000	18,441,525
「青い鳥」福祉基金	150,512	767	28,127	123,152
藤田奨学福祉基金	110,652	979	0	111,631
緑化基金	18,588	25	0	18,613
公共土木施設維持補修基金	154,809	0	8,184	146,624
減債基金	3,479,610	86,022	0	3,565,632
スポーツ振興基金	40,070	15	0	40,085
協愛奨学基金	135,550	984	0	136,534
市営住宅敷金等積立基金	579,155	3,977	3,311	579,821
介護給付費準備基金	1,790,912	122,135	0	1,913,047
バス事業基金	31,565	0	31,563	2
学校給食費基金	236,672	0	56,431	180,240
小 計	27,395,212	214,955	1,927,617	25,682,550
その他12基金	4,788,645	0	0	4,788,645
合 計	32,183,858	214,955	1,927,617	30,471,196

第9 基金の運用状況

地方自治法第241条に基づく、定額の資金を運用する基金の運用状況は、次のとおりです。

援 護 資 金

この基金は、生計が困難な人に対して資金を貸付けることにより、その自立更生を図ることを目的として、設置されています。

資金の運用状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

25年度末			26年度中				26年度末		
資金総額	貸付総額	預金残高	貸付額	償還額	減免額	資金増額	資金総額	貸付総額	預金残高
A	B	C	D	E	F	G	A-F+G	B+D-E-F	C-D+E+G
150,000	63,771	86,228	0	5,112	659	659	150,000	57,999	92,000

26年度の新規貸付はなく、償還額511万円、減免額65万円で、26年度末の貸付総額は5,799万円(618件)となっています。資金総額に占める貸付総額の割合は前年度に比べ3.8ポイント減少し38.7%となっています。また、資金総額は、7件の減免により65万円減少しましたが、同額を積立てたため26年度末現在1億5,000万円となっています。

最近10か年の未償還額(各年度3月31日現在)の状況は、次のとおりです。

